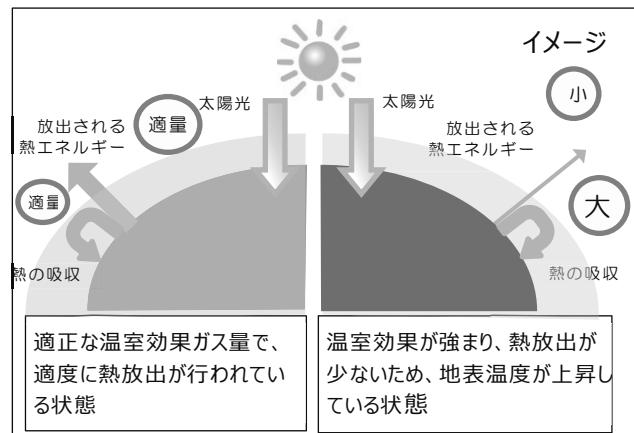


第2項 地球温暖化問題とは

1 地球温暖化＝温室効果ガスで地球が熱くなる

地球の気温が一定の温度に保たれているのは、大気中に存在している二酸化炭素や水蒸気などの温室効果ガスが地表面から放射される熱を吸収し、再び大気中に放射して温める役割(温室効果)を果たしているためです。しかし、産業革命以降、人間は化石燃料を大量に燃やして使用することで、大気中への二酸化炭素の排出を急速に増加させました。

このため、温室効果が強くなり、地表面の温度が上昇しています。これが「地球温暖化」です。

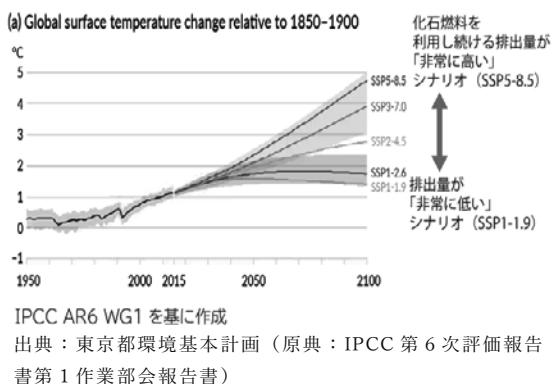


2 深刻化する地球温暖化

IPCC(気候変動に関する政府間パネル)は、「地球温暖化が人間の（活動の）影響で起きていることには疑う余地がない」とし、「人間の活動が引き起こす気候変動により、異常気象の頻度と強度が増し、自然と人間に對して広範囲にわたる悪影響と、それに関連した損失と損害を、自然の気候変動の範囲を超えて引き起こしている」と断定しました。

1986年～2005年と比べて、有効な温暖化対策をとらなかった場合、2081年～2100年の世界の平均気温は、2.6～4.8°C上昇（赤色の帯）、厳しい温暖化対策をとった場合でも0.3～1.7°C上昇（青色の帯）する可能性が高くなると言われています。さらに、平均海面水位は、最大82cm上昇する可能性が高いと予測されています。

[1850～1900年を基準とした世界平均気温の変化]



3 地球温暖化の影響

地球温暖化による“急激な”気温上昇は、さまざまな問題を引き起こすといわれています。例えば、つぎのような問題の発生が懸念されています。

- ① 極地の氷などが溶けて海面が上昇することにより、海岸線が後退し陸地が水没する。
- ② 高温地域での疾病が高緯度地方にも広がる。
- ③ 気候変動の幅が大きくなり、極端な天候の発生が多くなる。
- ④ 植生に変化が生じ、食料生産への影響が出る。
- ⑤ 生物種の絶滅が増える。